**計画書（様式１）(**Form 1**)**

（No.　　　）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　年　　月　　日

教育学部長

人間環境学府長

　　　殿　　　　　　　　 　 所属・職名：

| 部局長承認日  （　　/　　/　　） |
| --- |

　　　　 　　　　　　　 代表担当教員(科目責任者) ：

　　　　　 　　　　　 内線：

　　　　　　　　　　　 E-mail：

**教育における野外・学外活動実施計画書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科目名称 |  | |
| 開講時期 | 春学期・夏学期・秋学期・冬学期・前期・後期・その他（　　　　　　） | |
| 活動の実施時期 |  | |
| (活動参加予定者)  学生数及び指導者数 | 学生　　　　名 | 指導者　　　名（内訳：　　　　　　　　　　） |
| 活動の概要  ※可能な限り詳細に  記載すること。 | 場所：  内容： | |
| 活動の安全対策 | 〔実施を予定している安全対策にチェック。個別の配慮を要する点があれば事項と対策を具体的に記入〕  学研災（学生自身のケガなどに対する保障）および学研賠（他者に怪我を負わせたり物を破損させた場合）、又はこれに準ずる保険への加入を確認し、その他実習の内容に応じて適切な保険へ加入させる  危険性や安全対策について事前指導を行う（服装・装備等の指導含む）  日陰での休憩、水分の補給、塩分の補給等熱中症対策に留意する（主として野外活動）  現地の下見を行う等、活動実施場所の安全性の確認を行う  活動を安全に行うことができる十分な引率者を予定している  引率者の役割分担や、情報共有について事前に打合せを行う（引率者が複数の場合）  事故、緊急の怪我・病気等に備えて対策を取っている（病院、警察等の連絡先の把握）  負傷した際の応急手当物品の持参  新型コロナウイルス感染症等の感染症対策を行っている  悪天候の場合等に備えて代替計画案を作成している  その他（安全対策立案時に考慮すべき事項参照。特筆すべき安全対策があれば記載する。） | |
| その他の特記事項等 | 〔当該科目における過去の事故およびﾋﾔﾘﾊｯﾄ事例，その他特記事項があれば記入〕 | |
| 事務記載欄 | 教務委員会確認　　 実施届（様式２）の提出確認 | |

※講義･実習･演習･体験型学習等の正規の授業で活動を実施する場合、原則として前期・後期開始の1カ月前までに本紙を提出すること。

※野外活動及び学外活動実施計画については、シラバスへの記載を必ず行うこと。

※本紙提出後、活動実施の概ね１カ月までに野外・学外活動実施届（様式２：教員が同行する場合）または学生チーム学外研究活動事前届（様式３：教員が同行しない場合）を提出すること。